





# 第3章

# みんなで学び合う まち<u>づくり</u>

第1節 学校教育

第2節 青少年の育成

第3節 生涯学習・文化財保護

第4節 スポーツ

# 第1節 学校教育

# ●施策が目指す将来の川辺町

- 児童・生徒が安全な環境のもと、安心して健康的な学校生活を送っています。
- 学校、家庭及び地域が一体となって、信頼と特色ある学校づくりに取り組んでいます。
- 児童・生徒の確かな学力と生きる力が高まり、思いやりの心が育っています。

# ●現状と課題

- 子どもの豊かな人間性や社会を生き抜く力を養うためには、小中学校における学校教育が重要な役割 を果たします。本町においては、3つの小学校と1つの中学校で義務教育を行ってきましたが、少子 化が進み児童・生徒数は減少傾向にあり、小学校の再編も検討しなければならないと考えられます。
- 人間性豊かな児童・生徒の育成を目指して、学校・家庭・地域が一体となった特色ある教育や、国際 化、情報化などの社会環境の大きな変化に対応できるよう教育内容や施設設備の充実を図っています。
- 社会環境の急激な変化に伴い、児童・生徒の自立の遅れや問題行動、学習意欲の低下など様々な問題 が生じており、きめ細やかな対応に努めることが課題です。
- 自ら考え正しく判断できる力、自らを律する意志、他人を思いやる心、郷土・自然を慈しむ「心の教 育」の推進が必要となっています。
- 全国的に、子どもが巻き込まれる事件の続発など深刻な問題に直面しており、子どもたちに安全安心 な学校環境を提供することや、地域、家庭と共に、安全な地域づくりを進めることが課題です。
- 児童・生徒の「生きる力」を育むため、子どもの確かな学力の向上と、児童・生徒が自ら考える力を 養い、創造力を高めることが課題です。
- 特別な支援を必要とする児童・生徒も、それぞれの状態に応じて学ぶことができ、能力を伸ばすこと ができる環境を提供することが課題です。

## ●目 標 値

	現状値	目標値	
基本成果指標	2014 (平成 26) 年度	2019 年(平成 31) 年度	2024 (平成 36) 年度
児童生徒1人あたりの年間図 書貸出冊数(冊)	49. 8 (H24)	52. 5	55. 0
「アカヤシオ賞」の受賞者数 (延べ数)(人)	40	140	240
夢や目標をもって生活してい る生徒の割合(%) *中学生意識調査		60. 0%	65. 0%
小・中学校などの教育環境の 充実についての満足度(%) *住民意識調査	63. 9%	65. 0%	66. 0%

# ●主要施策

## (1) 安心して学べる教育環境づくり

# ①安全安心や地球環境に配慮した学校の整備

児童生徒の心と体の健康と安全、地球環境、さらには避難所としての防災機能にも配慮した学校施設の整備を推進します。

## ②子どもの心を耕す教育環境の整備

子どもたちが本に親しむ機会を提供するために、図書及び学校図書室環境の充実を図ります。

#### ③小学校の再編の調査研究

学校施設の老朽化による維持管理費の増大や児童数の減少が見込まれる中、町民や関係者の意見を 聴取し、小学校再編も視野に入れた学校整備計画について調査研究を推進します。

#### (2) 健やかで心豊かな人づくり

#### ①健やかで豊かな心の育成

次代を担う川辺の子に、人と地域との関わりを大切にする心、郷土に誇りを持つ心、ふるさと「川辺」を愛する豊かな心を醸成します。

#### ②生きる力の育成

子どもたちの「生きる力」を育むために、学校教育や家庭教育を通じて、子どもたち一人ひとりの 確かな学力の向上を目指します。

#### ③次代を担う子どもの育成(アカヤシオ賞〔子ども表彰〕(※1))

子どもの優れた活動を認め、これを表彰することによって子どもの健全な育成を一層図ると共に、 次代を担う人材育成を推進します。

#### 4国際交流の推進

ホームステイによる生活体験などを通じて視野を広め、国際性が豊かな人づくりを推進します。

#### (3) 成長を支える特色づくり

#### ①地域の特性を生かした教育の推進

健やかで創造的な子どもを育むために、ボートやカヌーの体験学習、環境教育などを通し、地域の

特性を生かした特色ある教育を推進します。

## ②つながりを生かした教育の推進

保育所、小学校、中学校等の連携を強化したり、地域の人材を活用したり、つながりを生かす教育 を推進します。

# ●関連施策

## (1) 安全教育の推進

# ①安全対策の推進

学校及び地域との連携による防犯活動を強化し、子どもたちが安心して学校生活が送れるよう安全 対策を推進します。

## ②安全教育の推進

子どもたちに対する安全教育を創意工夫して推進し、自ら命を守る子どもの育成を目指します。

## (2) 信頼される学校づくり

# ①継続的な学校運営の改善

学校による自己評価及び学校評議員・保護者等による外部評価を実施し、評価結果に基づいた改善 を図り、教育の質の向上を目指します。また、目標を設定し、その達成状況を検証することにより、 継続的に学校運営の改善を図ります。

# ②開かれた学校づくり

「あらたまの日」などを通して、保護者、地域住民への教育活動の公開、地域の教育力の活用、学 校からの情報提供などにより、開かれた学校づくりを推進し、保護者、地域住民が学校運営を一層支 援できるように促します。

#### (3)確かな学力の向上

#### ①基礎学力の向上

児童・生徒の学力向上のため、年間を通した授業計画により、学習における基礎・基本の徹底を図 ります。

#### ②学習指導の充実

常に基礎学力の定着を把握すると共に、指導方法の改善や学習支援員を配置する等により、個々に 応じた細やかな学習指導を進めます。また、外国人指導助手の配置による英語指導やパソコン等によ る情報教育の充実を図ります。

# ③読書活動の推進

読書推進計画(※2)をもとに、子どもたちが本に親しむ機会を増やします。

#### (4) 心と体の健康づくり

# ①いじめ、不登校等への早期の対応

いじめ、問題行動、不登校等の問題は、常に関係者間の連携を密にして早期の対応が取れる体制を 築きます。また、スクールカウンセラー、心の相談員等の教育相談体制の充実を図ります。

## ②児童生徒の健康増進

子どもたちの健全な体づくりを行うため、体育・スポーツ活動を通し、健康増進・体力向上を推進 します。

#### ③食育の推進

児童・生徒の健康の維持増進を図るため、学校保健及び学校給食の充実と、地域と連携した食育・ 食農教育を推進します。

# 4給食センターの充実

給食センターの改修と共に、食の安心・安全を確保しながら効率的な運営を図ります。

## (5) 特別支援教育の推進

## ①個別指導計画に基づいた教育の推進

特別な支援を必要とする児童・生徒に対して、個別の支援計画や指導計画を充実させ、個人の能力に合わせた学習ができるように指導を推進します。

#### ②教育相談の推進

早期発見、早期療育に取り組むことができるよう、教育相談活動の一層の充実を図ります。

## ※1:アカヤシオ賞

明日を担う子どもたちの、学習、スポーツ、文化、ボランティア等における優れた成績や活動を表彰する制度。川辺町最高峰の野古山山頂付近に寒さに耐え、春になると可憐な花をつける「アカヤシオツツジ」から命名したもの。

#### ※2:読書推進計画

豊かな読書活動を通して、子どもの表現力や思考力を高め、情操や創造力を豊かにし、人生をより深く生きることができる読書力を育成していくことを目的した計画。

# 青少年の育成 第2節

# 施策が目指す将来の川辺町

- 青少年が健やかに暮らせるように、安全で安心して生活できる環境が整っています。
- 地域が一体となって、青少年を見守り育成しています。
- 青少年が生き生きと社会活動に参加しています。

# ●現状と課題

- 地域における人間関係が希薄化すると共に、社会の先行きが不透明な中で少年非行の発生や、不登校、 いじめ、児童虐待の発生などが懸念されます。
- 心身共に発育途上にある青少年は、情緒的にも不安定であり、その悩みに的確に応えることが課題で す。また、青少年の問題行動を未然に防止するため、家庭や地域で青少年を育む意識を高めることや、 青少年が地域や社会の活動に参加する機会を提供することが必要です。
- 青少年育成町民会議は昭和49年に発足以来、青少年の健全な育成を図る取り組みを進めてきており、 引き続き社会の状況に応じて活動を充実することが必要です。

# ●目 標 値

	現状値	目標値	
基本成果指標	2014 (平成 26) 年度	2019 年(平成 31) 年度	2024 (平成 36) 年度
中学生のボランティアへ参加 したことがある割合(%) *中学生意識調査 *地域のボランティアも含む	86. 6%	90. 0%	93. 0%
子ども達とあいさつをしたり 見守っている人の割合(%) *住民意識調査	57. 5%	60.0%	62. 5%

# ●主要施策

- (1) 青少年が安心して暮らせる環境づくり
- ①青少年が安心して暮らせる環境づくり

青少年の健全な育成を阻害するおそれのある施設等が設置されないよう、啓発やパトロールに努め ると共に関係機関と連携して対策を図ります。

#### (2) 青少年の社会参加

## ①青少年の社会参加機会の充実

ふれあい集会や様々な体験活動などを通じて地域社会への参加を促すと共に、ボランティア、イベントなどあらゆる機会を利用し、青少年の社会参加を促します。

# ②青少年の社会参加の促進

青少年の地域社会活動に対して、アカヤシオ賞(子ども表彰)を授与するなど、参加に対する喜び を与えることにより、自主的な社会参加を促します。

# ●関連施策

## (1) 青少年の健全育成

# ①青少年の相談体制の充実

青少年の悩みに対する相談の充実を図り、適切な対応に努めます。

## (2) 青少年健全育成活動の充実

## ①青少年健全育成活動の充実

青少年育成町民会議の取り組みに対し助言や支援をし、各種活動を促すと共に、地域の協力を得ながら指導者の育成に努めます。

#### (3) 家庭・地域における教育力の向上

# ①家庭における教育力の向上

家庭教育学級や家庭教育講演会を開催し、家庭における「しつけ、食事、ふれあい」の実践を促すと共に、「家庭の日」の周知に努めます。

## ②地域における教育力の向上

地域指導者の中心となる青少年育成推進指導員や地区推進委員などを活用して、地域における教育 力の向上を図ります。また、あらたまプラン推進協議会や小中学校と連携しながら「あいさつ運動」 を展開し、地域で子どもを育む意識づくりを推進します。

# ③家庭における安心して暮らせる環境づくり

青少年がインターネットにおける犯罪などのトラブルに巻き込まれないよう、ケータイ安全安心講習会等を開催し、家庭におけるネット社会に対する意識づくりを推進します。

# 第3節 生涯学習・文化財保護

# ●施策が目指す将来の川辺町

- 若年層から高齢者までが自主的に学びやすい環境と機会が整っています。
- 生涯学習に取り組む自主的な団体やサークルの活動が盛んになっています。
- 中央公民館と北部公民館、図書室が生涯学習の拠点として利用されるなど、多様な活動が行われています。
- 町民が気軽に文化・芸術に親しむことができ、自主的な活動が盛んになっています。
- 文化財について町民が理解を深め、文化財の保護に協力しています。

# ●現状と課題

- 中央公民館、北部公民館、図書室を生涯学習の拠点として、各種サークルによる自主的な活動や講座 等が行われています。
- 町民の価値観は自己実現や社会貢献などで、地域生活の身近な課題などに関心が高まっていることから生涯学習に対するニーズは変化しており、それぞれに対応した学習機会の充実と情報の提供を行うことが課題です。
- 生涯学習活動は行政のみが機会を提供するのではなく、町民自らが活動する環境をつくることが重要であり、各種サークルへの支援が課題です。
- 中央公民館、北部公民館、図書室は生涯学習活動の拠点となっており、施設の充実が必要です。また、 他の公共施設を活用して、多世代が学びやすい環境をつくることが必要です。
- 中央公民館は文化・芸術活動の拠点ですが、施設規模等の制約があるため、近隣市町村の施設との情報交換や連携により、多様なニーズに対応していく必要があります。
- 平成 25 年に「ギャラリー山惠」が寄贈され、川辺町が開設しました。町民は、じかに絵画に触れる機会が増え、文化・芸術に対する関心が高まってきました。
- 文化協会を中心に、文化・芸術活動が行われていますが、会員の高齢化による会員減少が課題であり、 サークルへの新規加入の促進、情報提供が必要です。
- 町民が豊かな心の醸成とゆとりある生活を営むため、誰もが文化・芸術活動に親しむ機会の提供と気軽に参加できる機会を増やすことが必要です。
- 町指定文化財は、飛騨川の水運が盛んになった江戸時代の彫刻や史跡を中心に数多くあります。文化 財を末永く後世に引き継ぐためには、町民が本町の歴史や文化財に対する理解を深めることが必要で す。

# ●目 標 値

	現状値	現状値        目標値	
基本成果指標	2014 (平成 26) 年度	2019 年(平成 31) 年度	2024 (平成 36) 年度
公民館の年間利用者数(人)	31, 404 (H25)	31, 700	32, 000
町民1人当たりの年間の図書 の貸出冊数(冊/人)	2. 47 (H25)	2. 50	2. 70
生涯学習や趣味、スポーツに	(1123)		
取り組んでいる人の割合(%)	26. 5%	30.0%	34. 0%
*住民意識調査			
生涯学習等の機会の提供に関			
する満足度(%)	53. 0%	55.0%	57. 0%
* 住民意識調査			

# ●主要施策

# (1) 生涯学習のための環境の充実

①全ての年齢層に対応した施設づくり

若年層から高齢者までが利用しやすい生涯学習施設の整備と公共施設の活用を図ります。

# (2) 生涯学習の機会の充実

①生涯学習講座等の運営の充実

生涯学習講座等の企画運営に際して、町民の参加を促すと共に大学等関係機関との協力を強め、多様な運営の方策に努めます。

#### ②文化・芸術に親しむ機会の充実

まなびピア川辺(公民館まつり)や芸術劇場、文化講演会を開催して、町民誰もが文化・芸術に触れる機会や参加できる機会の充実を図ります。

#### (3) 文化財の継承

①文化財の保護・保存

文化財保護の理解を深め、有形・無形の文化財の保護のため、各関係者と連携を図ると共に、巡視活動や町民の協力を得られるよう周知に努めます。

# ●関連施策

- (1) 生涯学習機会の充実
- ①各種講座・教室の充実

町民のニーズに対応した自己実現のための教室や、社会貢献のための各種講座を充実します。

②自主的活動の支援

生涯学習に対する多様なニーズに対応できるよう指導者の発掘に努めると共に、自主活動団体やサ

ークル活動などと連携し、その情報提供により町民の学習機会の充実に努めます。

#### (2) 公民館の運営充実

①中央公民館、北部公民館の運営充実

生涯学習の拠点として活発に活動ができるよう、利用者の視点に立った公民館運営に努めます。

#### (3) 図書室の充実

①図書室の利便性の向上

ホームページや広報誌などを活用して図書等の紹介を行うと共に、情報資料・蔵書の充実や県図書 館とのネットワークなど利便性の向上を図ります。

# (4) 文化・芸術の振興

①文化・芸術情報の提供

近隣市町村の事業等を含め、文化・芸術に親しむことができる機会の情報提供に努めます。

②文化・芸術活動の支援

文化・芸術活動の主体となる文化協会などの活動支援と、文化・芸術活動の功績者に対する教育文 化振興奨励金制度の周知を図ります。

③文化・芸術活動の場の提供

生涯学習における文化・芸術活動の拠点として、ギャラリー山惠の活用を促します。

# 第4節 スポーツ

# 施策が目指す将来の川辺町

- 多くの町民がスポーツを通して健康づくりに取り組んでいます。
- 町民が気軽にスポーツを楽しめる環境が整っています。
- 子どもたちはトップアスリートに憧れ、ボートをはじめスポーツに取り組んでいます。

# ●現状と課題

- 高齢化が進む中で健康への関心が高まると共に、国体のボート競技を開催したことや 2020 年の東京オリンピックの開催により、スポーツへの関心が一層高まると考えられます。
- 社会体育施設については、整備後20年以上経過しているものが多く、老朽化や現状にそぐわないといった実情がみられます。今後は、町民が安全に安心してスポーツを楽しめるよう、既存施設の機能向上を図るための改修や、利用者のニーズに対応した施設の整備が求められています。
- 川辺町体育協会には 1,000 人以上が登録しており、町民が気軽にスポーツを行える機会のひとつとなっています。今後も体育協会をはじめ、各種団体をスポーツ振興の重要な組織として育成、支援をしていく必要があります。
- 平成22年に総合型地域スポーツクラブとして「川辺スポーツクラブ」が設立され、川辺中学校体育館、川辺町B&G海洋センターを拠点に活動しています。今後、クラブ会員の拡大や町民の加入、参加を促すと共に、指導者の確保、育成が課題となっています。
- 各種スポーツ団体やボランティアの協力により、マリンスポーツフェスティバル、かわべ清流レガッタ、町民運動会等を開催しています。今後も各種スポーツ団体やボランティアが主体となって、イベントが開催できるよう育成、支援していくことが求められます。

# ●目 標 値

	現状値	目標値	
基本成果指標	2014 (平成 26) 年度	2019 年(平成 31) 年度	2024 (平成 36) 年度
何らかのスポーツ・運動を定期的に行っている人の割合 (%) *住民意識調査	_	12. 0%	14. 0%

# ●主要施策

#### (1) 川辺ダム湖を生かしたスポーツ

#### ①ボート競技の推進

豊かな自然を誇る飛騨川で、ボートを通じた全国の人々とのふれあいや健康の保持、体力増進を図 るためボート競技を推進します。また、トップアスリートの活動拠点として誘致を図ります。

## (2) トップアスリートの支援

## ①トップアスリートの支援

2020年の東京オリンピックを見据え、次世代を担うジュニア選手の競技力向上を図ると共に、町、 県、国の代表選手として活躍する選手への支援を推進します。

# ●関連施策

## (1) 生涯スポーツの振興

## ①スポーツ施設の充実

スポーツ施設の整備や適正な維持管理を行い、いつでも誰もがスポーツやレクリエーションを楽し める場の充実を図ります。

## ②各種教室とスポーツイベントの開催

町民ニーズや能力に合わせた各種教室を開催し、スポーツやレクリエーションに参加する機会を提 供すると共に、町民が運営主体となるスポーツイベントが開催されるよう促します。

# (2) 総合型地域スポーツクラブの充実

# ①総合型地域スポーツクラブの活動の充実

町民の総合型地域スポーツクラブへの参加数を増やすなどの拡大を図ると共に、クラブ活動種目の 拡充を図ります。

## ②指導者の育成

総合型地域スポーツクラブの指導者や、公認スポーツ指導者の育成を図ります。